

# 日本山村硝子株式会社 埼玉工場

## 環境コミュニケーション

2012年2月14日



本日はお忙しい中、埼玉工場にご来場頂き、誠にありがとうございます。

# 会社概要

## 基本理念

事業は人なり

商いの基は品質にあり

革新なくして未来なし

1. 創業 1914(大正3)年4月5日

2. 資本金 140 億円

3. 従業員数 1,119 人

4. 売上高 726 億円

5. 事業内容  
ガラスびん容器の製造・販売  
ペットボトル・樹脂キャップの製造・販売  
製びん関連設備の製作・販売  
粉末ガラス・ガラスペースト等の製造・販売



# 国内の主な事業所



プラスチック  
関西工場 (兵庫県)



関西本社 (兵庫県)



ガラスびん  
大阪工場 (大阪府)



プラスチック  
宇都宮工場 (栃木県)



ガラスびん  
播磨工場 (兵庫県)



ガラスびん  
埼玉工場 (埼玉県)



ニューガラス  
(兵庫県)



ガラスびん  
東京工場 (神奈川県)

# 埼玉工場の沿革

- 1985年 12月 日本硝子(株)埼玉工場操業開始  
(S60)
- 1998年 山村硝子(株)との合併により  
(H10) 日本山村硝子(株)埼玉工場に改称
- 1998年 ISO 9001(品質)認証取得  
(H10)
- 2000年 ISO 14001(環境)認証取得  
(H12)
- 2008年 溶解窯の燃料を重油からガスに切替  
(H20)



# 埼玉工場の概要

所在地 : 埼玉県熊谷市御稜威ヶ原下林611-10  
敷地面積 : 79,868 m<sup>2</sup>  
建物面積 : 41,419 m<sup>2</sup> (含む倉庫:13,365m<sup>2</sup>)  
従業員数 : 社員140名、協力会社190名

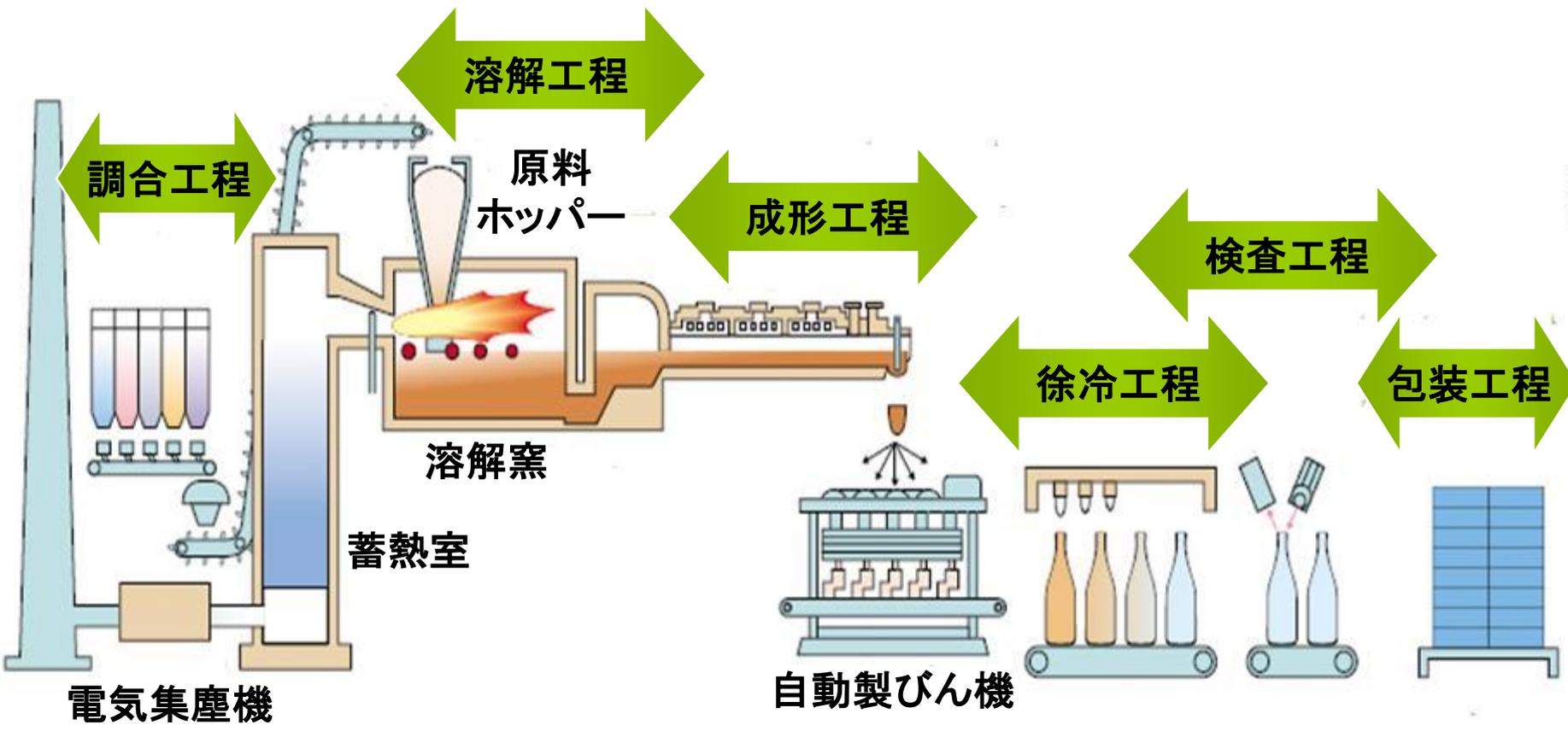
## <主要設備>

溶解窯 2 窯  
日産能力 450トン/日  
製びん機 7 機  
検査機 68 台



# ガラスびんができるまで……。

原料受入⇒調合⇒溶解⇒温調⇒成形⇒徐冷⇒検査⇒加工⇒出荷



# ガラスびんの原料



砂(珪砂)



ソーダ灰



石灰

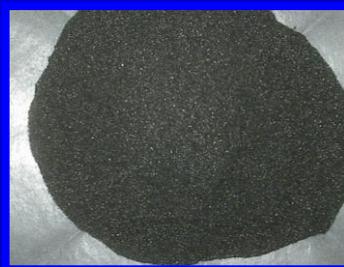
主原料



芒硝



酸化鉄



ヨークス(カーボン)

副原料



透明カレット



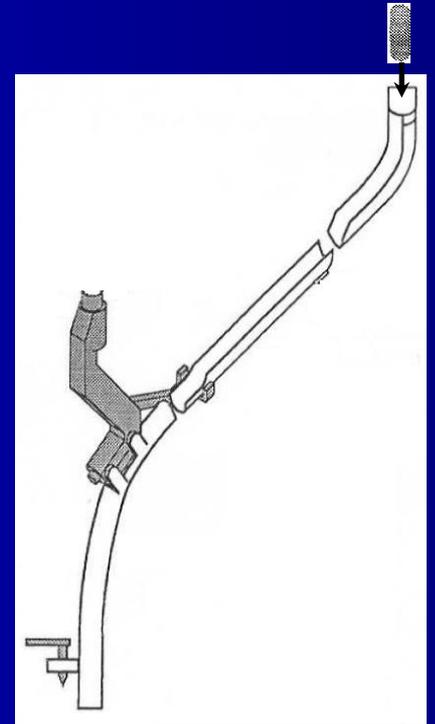
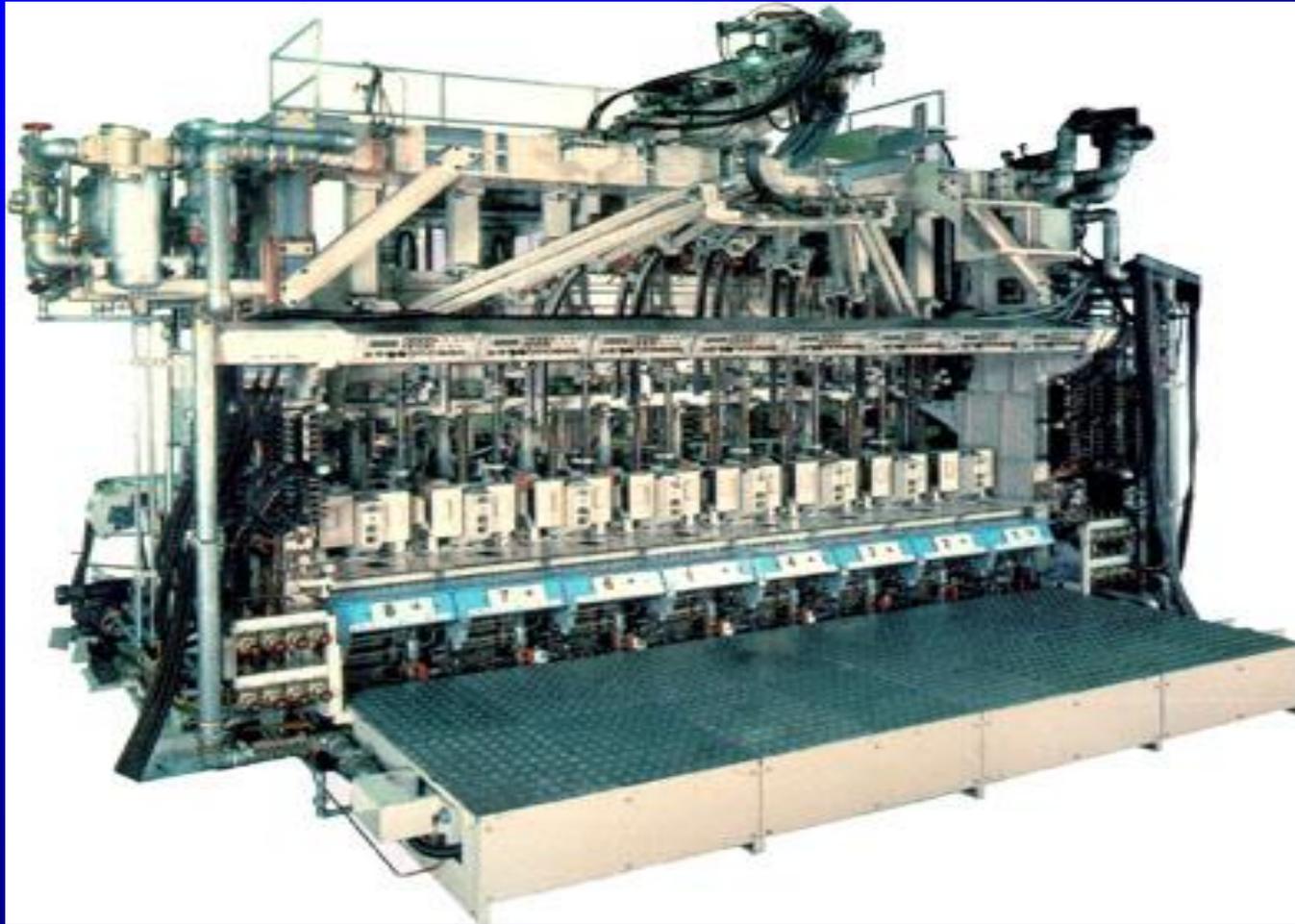
茶カレット



込み色カレット

カレット

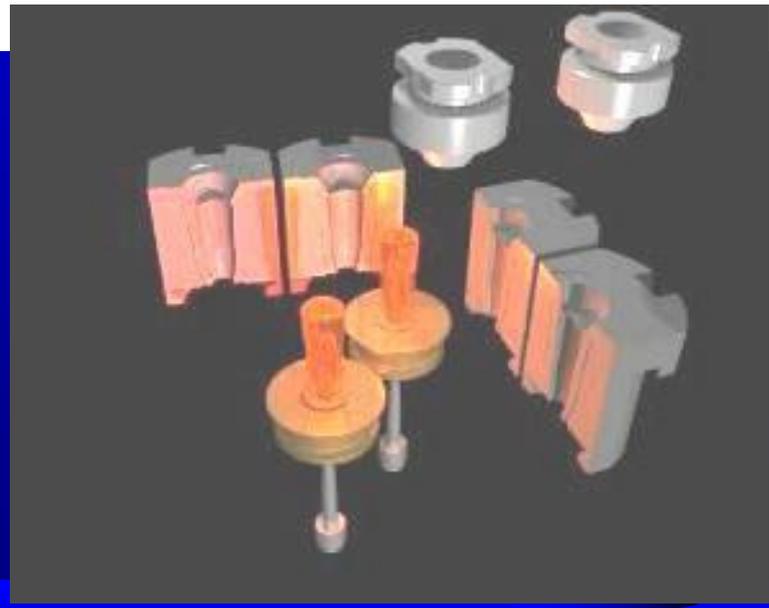
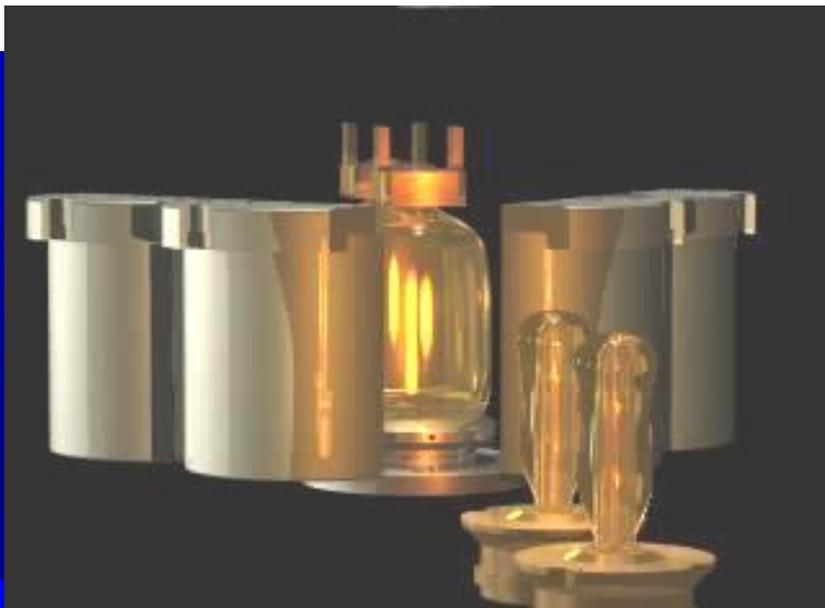
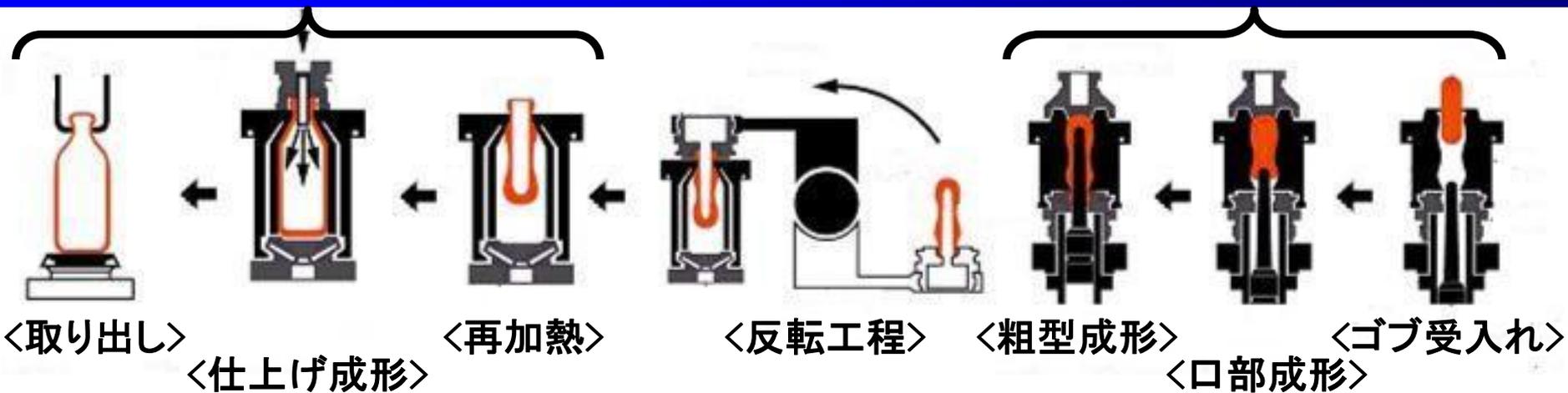
# 自動製びん機



# ガラスびん成形工程

仕上型側

粗型側



# 検査包装工程

